Logitec

Bluetooth Ver.3.0 class2

ワイヤレスハンズフリーヘッドセット 取扱説明書

LBT-MPHS05シリーズ、LBT-PCHS05シリーズ

Vo.1

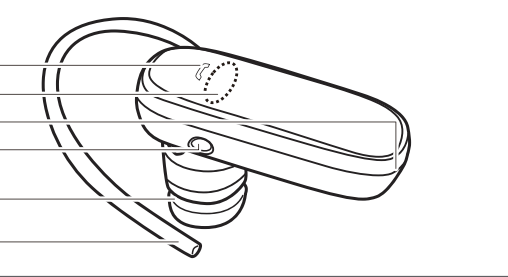
※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HS05」と表記しています。
各シリーズの違いは、パッケージのみです。
※この取扱説明書では、スマートフォンも含めて携帯電話と表記していますのでご了承ください。

接続のときに必要な情報です

- 携帯電話やパソコンなどから検索する時の本製品の名称 **LBT-HS05**
- 入力を求められた際に必要なパスキー **0000（ゼロ4つ）**

※ 本取扱説明書では、携帯電話（スマートフォン）との接続方法について記載していますので、ご了承ください。

各部の名称とはたらき

①マルチファンクションボタン	電源のオン/オフ、ペアリング、受話/終話などに使うボタンです。
②LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す青色と赤色のLEDランプです。
③マイク	ハンズフリーで使用するマイクです。
④充電コネクタ	充電するときに、付属の充電用USBケーブルを差し込みます。
⑤イヤーピース	お買い上げ時には、(M) サイズが装着されています。 サイズが耳に合わないと感じた場合は、付属のイヤーピース (S) (L) に交換してください。
⑥イヤーフック	付け替えすることで左右の耳に対応します。

耳への装着方法を変える

イヤーフックは、お好みの位置に回転させることで装着位置を調整できるほか、向きを変えて取り付けることで左右どちらの耳にも装着しやすくできます。

＜右耳に装着する場合＞

＜左耳に装着する場合＞

基本的な機能

携帯電話などで通話する

この取扱説明書にて本製品の操作に対する携帯電話の動作が携帯電話の仕様によって異なることがあります。

■電話を受ける

ヘッドセットから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押します。
※Bluetoothヘッドセットに着信メロディの設定は、できません。

■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

種類	操作方法
iPhoneの場合	発信後→音声出力先に本製品（LBT-HS05）を選択。
Androidの場合	発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す。
docomoの場合	発信後に「通話」ボタンを長押しする。
auの場合	携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す。
Softbankの場合	機種、モデルによって操作方法が異なります。ご使用の機器の説明書を参照ください。

※出力先の切り替え方法については、ご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

■音量を調整する

本製品に音量調整ボタンはありません。したがって、携帯電話側にてご希望の音量に調整してください。

オートパワーオフ機能について

携帯電話の電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をオンにしたあとペアリング相手がいない場合、約20分後に電源がオフになります。
電源がオンの間は、LEDは青色に点滅します。

便利な機能

パソコンで音声チャットをする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始／終了の操作をします。音声チャットの開始／終了および設定方法は、ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

Q&A　Q&A　Q&A

■困った内容に応じて商品の開発者がお答えします!

① 充電ができない。充電ケーブルを接続してもランプが点灯しない。

☑ ケーブルはしっかりと接続されていますか?
☑ USB電源に電源は供給されていますか?
　※フル充電がされている場合、ランプが点灯しないことがあります。
☑ パソコンで充電する場合、パソコンの電源はONになっていますか?
　※パソコンの電源が入っていない場合、充電されません。

パソコンの電源が入っていない場合は、電源を入れないと電力が供給されません。パソコン以外のUSB-ACアダプタやUSBシガーチャージャーでも充電可能です。

充電中は赤で点灯します。
充電が完了すると消灯します。

推奨製品	
エレコム社製 USB-ACアダプタ	ロジテック社製 USBシガーチャージャー
・AVA-ACUシリーズ ・AVA-PA10ACUシリーズ	・LPA-CC2U01 ・LPA-CC2U02S

①パソコンのUSBポートに付属のケーブルを接続する。
②パソコンの電源をONにする。
③ランプが消灯したら充電完了です。

② ペアリング（初期登録）がうまくいかない。

☑ ボタンをランプが交互に点滅するまで長く押し続けます。
　※途中で放してしまうとペアリング（初期登録）のモードになりません。
☑ ペアリングモードが時間切れで終わっている場合があります。
　電源OFFの状態から、マルチファンクションボタンを8秒間押し続けてください。
　※LEDランプの赤色と青色が交互に点灯すればペアリングモードです。

③ 接続がうまくいかない。

☑ 携帯電話側から、ヘッドセットを接続する操作をしてみてください。
☑ 一度、携帯電話側の登録情報を削除して、再度、充電→ペアリングを行なってみてください。

④ Bluetooth設定画面が見つからない。

☑ お手持ちの携帯電話やスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

⑤ Bluetooth端末の検索画面に「LBT-HS05」が表示されない。

☑ ヘッドセットのペアリングモードが終了していませんか?
　※再度、上記②のペアリングモードに設定してください。

⑥ 着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない。

☑ 一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。
　マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

⑦ 着信前に留守番電話サービスに転送されてしまう。

☑ 携帯電話の留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

⑧ 着信音と通話の音声がよく聞こえない。

☑ 携帯電話側にて、音量調整してみてください。
☑ 一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、ヘッドセットジャックの音声入出力がオフになります。　そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。
　このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

「充電について」

●USBケーブルを使用：約2時間 ※
充電が完了し、LEDが消灯したら充電ケーブルを取り外してください。安全のために充電終了後の通電は、避けてください。また、充電中は本製品を使用しないでください。
※充電時間は、接続するUSBポートの出力により異なります。

豆知識

■主要操作一覧

	マルチファンクションボタンの操作	LEDランプの状態	
		赤	青
電源オン	電源オフ時に約3秒間長押し	−	点滅
電源オフ	電源オン時に約3秒間長押し	点滅3回	−
充電中	−	点灯	−
充電完了	−	消灯	−
バッテリー容量不足	−	点滅	−
ペアリングモード	電源オフ時に約7秒間長押し	交互に点滅	
ペアリング完了	−	消灯	点滅（7秒に1回）
電話を受ける／切る	電話着信時、通話中に短く1回押す	−	−

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- □ ヘッドセット本体 ………… 1台
- □ イヤーピース(S/M/Lサイズ)※Mはヘッドセット本体に付属 ………… 各1個(合計3個)
- □ イヤーフック ………… 1個
- □ USB充電ケーブル ………… 1本
- □ 取扱説明書、保証書 ………… 本書
- □ 簡単接続ガイド ………… 1部

重要なご注意

付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

基本仕様

製品型番	LBT-MPHS05シリーズ/LBT-PCHS05シリーズ		
デバイス名	LBT-HS05		
Bluetooth仕様	Bluetooth 3.0 準拠		
キャリア周波数	2.4GHz帯		
周波数拡散方式	FHSS(周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)		
伝送距離	最大半径 10m(障害物がない場合) Class2 ※1		
対応プロファイル	HFP(Hands Free Profile) HSP(Headset Profile)		
記憶可能なペアリング機器台数	8 台		
連続待受時間	最大 120 時間 ※2		
連続通話時間	最大 4 時間 ※2		
環境条件	動作時	温度	5 ～ 35℃
		相対温度	20％～80％ (ただし結露なきこと)
	保管時	温度	-10 ～ +50℃
		相対温度	20％～80％ (ただし結露なきこと)
外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)	18.0×10.5×41.0mm(突起部除く)		
質量	約7g		
保証期間	1 年間		

※1 距離は、通信を行うBluetooth機器の性能やそれぞれの電源残量、周囲の環境に依存します。
※2 通信を行うBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために通話(待受け)時間が短くなる場合があります。

- ●2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
- ●本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

困ったときは・・・

基本操作、ペアリング時

電源が入らない
本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない
①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。
②ご使用の機器が本製品のプロファイル(HSP/HFP:通話機能)に対応しているかを確認してください。

携帯電話利用時

ペアリング後、接続できない
①別の機器とペアリングしている場合は、接続したい機器以外のBluetoothをOFFにしてください。
②接続機器側から、本製品のペアリング情報を削除(解除)し、再度ペアリングをやり直してください。
※ペアリング情報の削除(解除)方法はご使用の機器の取扱説明書を確認してください

着メロ/着信音が聞こえない
着メロが設定されていても、ヘッドセットからは通常の呼び出し音が聞こえます。

着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない
一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

着信前に留守番転送されてしまう
着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

携帯電話で通話の音声が聞こえない
一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、ヘッドセットジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

通話相手に自分の声が聞こえない
一部の携帯電話では、ヘッドセットのマイク入力が有効になるように手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドセットのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

その他

ノイズやエコー音が入る
ペアリング相手との距離を変えてみる。音量を調節してみるなどをお試しください。

パソコンでの使用時に音量が調節できない
音量はパソコン側で設定する必要があります。パソコンの設定を確認してください。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からのお問い合わせにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ　6409.jp　(http:　は必要ありません)

テクニカルサポート　TEL:0570-022-022　(ナビダイヤル)
電話受付時間　月～土10:00～19:00　※夏期、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)

お問い合わせの前に次の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番
・ご利用の携帯電話、ipod、ゲーム機などの型番
・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。This warranty is valid only in Japan.
製品本体以外の付属品は、保証対象ではありません。
(例:イヤーフック、イヤーパッド、ケーブル類など)
付属品問合せ窓口へメールにてご相談ください。 http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html
修理終息製品の検索、依頼の手順、修理依頼書(PDFファイル)をインターネットへ掲載しております。
ご利用が可能であればご確認をお願いします。 http://www.logitec.co.jp/support/service.html
修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理(製品交換の場合あり)してご返却します。
保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない(修理終息)場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

- 修理期間中の貸出機、代替機はありません。
- 保証期間の有無にかかわらずご送付頂く際の送料はお客様負担となります。
- 輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
- 保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日が確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。
- 依頼品にはお客様の氏名、連絡先(ご住所/電話番号)、故障の状態を書面にて添付してください。

修理センター　〒396-0111 長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテックINAソリューションズ株式会社　3番窓口
エレコムグループ修理センター
TEL:0265-74-1423　FAX:0265-74-1403
電話受付時間　月～金　9:00～12:00、13:00～17:00
※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

※製品に関する技術的なお問い合わせおよび修理が必要かどうかについてのお問い合わせに関しては、テクニカルサポートへご連絡の上、ご確認ください。

保証規程

■保証内容

製品付属のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、付属品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。保証期間内の修理を依頼される場合には、ご購入年月日の確認できるもの(販売員印のある保証書、保証書シール、レシート)を添付してください。

■保証適応外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。
1.本保証書の提示をいただけない場合。
2.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3.お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、破損の場合。
4.火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5.接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が発生した場合。
6.弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7.マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接及び間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

Logitec　保証書

製品名 □ LBT-MPHS05シリーズ □ LBT-PCHS05シリーズ	★シリアルNo.(製品本体に記載)	保証期間 ご購入日から 1年間

★お客様ご記入欄

フリガナ
お名前
ご住所　〒 TEL (　　　)　　　-

☆ご販売店様

ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがある場合、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告　ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●車の運転中には使用しないでください
車の運転中にはヘッドセットを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生した時は
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをパソコンまたはUSB-ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください
携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください
本書の指示にしたがって行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください
火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意　ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

●水気の多い場所での使用/保管は行わないでください
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください
ご使用の車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください
発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電を行ってください。

●日本国以外では使用しないでください
この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他:こんなことにも注意してください

- 衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- 本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定省電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

使用周波数帯域 :2.4GHz
変調方式 :周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離 :約10m(障害物のない場合)
周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。
●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
●周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
●リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

●仕様及び外観等は製造改良の為、予告無く変更する場合があります。
●記載されている商品名会社名等は一般に商標または登録商標です。
●すべての携帯電話、Bluetooth機器との動作を保証するものではありません。
●日本国内での使用を想定して設計されております。
●製品保証は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan. This product is for do mestic use only.
No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

ワイヤレスハンズフリーヘッドセット 取扱説明書
LBT-MPHS05シリーズ/LBT-PCHS05シリーズ用

2012年6月初版